

平成20年度 弘前市世論調査

～ 弘前市民における環境意識について ～



弘前市

目 次

はじめに	1
【調査の概要】	1
【ご利用にあたって】	2

アンケート調査結果

【回答者構成】	3
1 環境問題への関心	4
2 環境に対する満足度	7
3 環境に対する配慮(学校や職場)	8
4 環境に対する配慮(家庭)	10
5 ごみの減量やリサイクルへの関心度	12
6 家庭ごみで日頃行っていること	13
7 ふだん主に使用しているごみ袋	14
8 企業や事業者に見る環境保全の取り組み	15
9 今後の環境づくり	16
10 環境問題や環境保全に関する知識や情報の入手方法	17
11 環境の保全に向けた重点課題	18

はじめに

【調査の概要】

1 調査の目的

平成20年1月に策定された弘前市総合計画と整合性を図り、環境面から補完するための「弘前市環境基本計画」を策定するにあたり、市民の皆さんが、地球環境問題や生活の中での環境問題等について、どの程度関心を持っていて、また具体的にどのような行動等を行っているかなどを明らかにするため、意識調査を行ったものです。

2 調査の対象

弘前市全域で住民基本台帳から16歳以上の男女を無作為に抽出し、対象としました。

3 調査の方法

平成20年6月23日から7月6日の調査期間に調査員が訪問し、調査票を配付、後日回収しました。

4 回収結果

調査対象者2,460人中、回答者は2,251人で、回収率は91.5%でした。
調査不能者数は209人で、その内訳は次のとおりです。

転居36人、出稼ぎ12人、旅行・入院8人、不在93人、拒否48人、その他12人

5 集計

全市、性別、年代別(7区分)、職業別(7区分)、地域別(3区分)で集計しました。
なお、地域の3区分は次のとおりです。

市街地域 昭和30年頃までに市街地となった地域

新市街地域 昭和30年代以降、新たに市街地となった地域
(岩木地区の一部(岩木バイパス沿線地域)を含む)

田園地域 上記2地域を取り巻く、主として農業地域
(上記岩木地区を除く岩木地区、相馬地区の全てを含む)

【ご利用にあたって】

- 1 表中の数値は、すべて回答者の何%となっています。
- 2 結果数値(%)は、小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで表示しています。
回答者の合計は100%となるように、「無回答」の数値で±0.1～0.2の範囲内で端数調整しています。
- 3 前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った設問の場合は、回答者数がそれぞれ違いますので、回答者数を表の欄外に表示しています。
- 4 表中に「-」とあるのは、回答者がいないことを示します。
- 5 回答者に複数の回答を求める設問の回答合計(Multiple Total)は、100%を超えています。

【回答者構成】

(実数) (人)

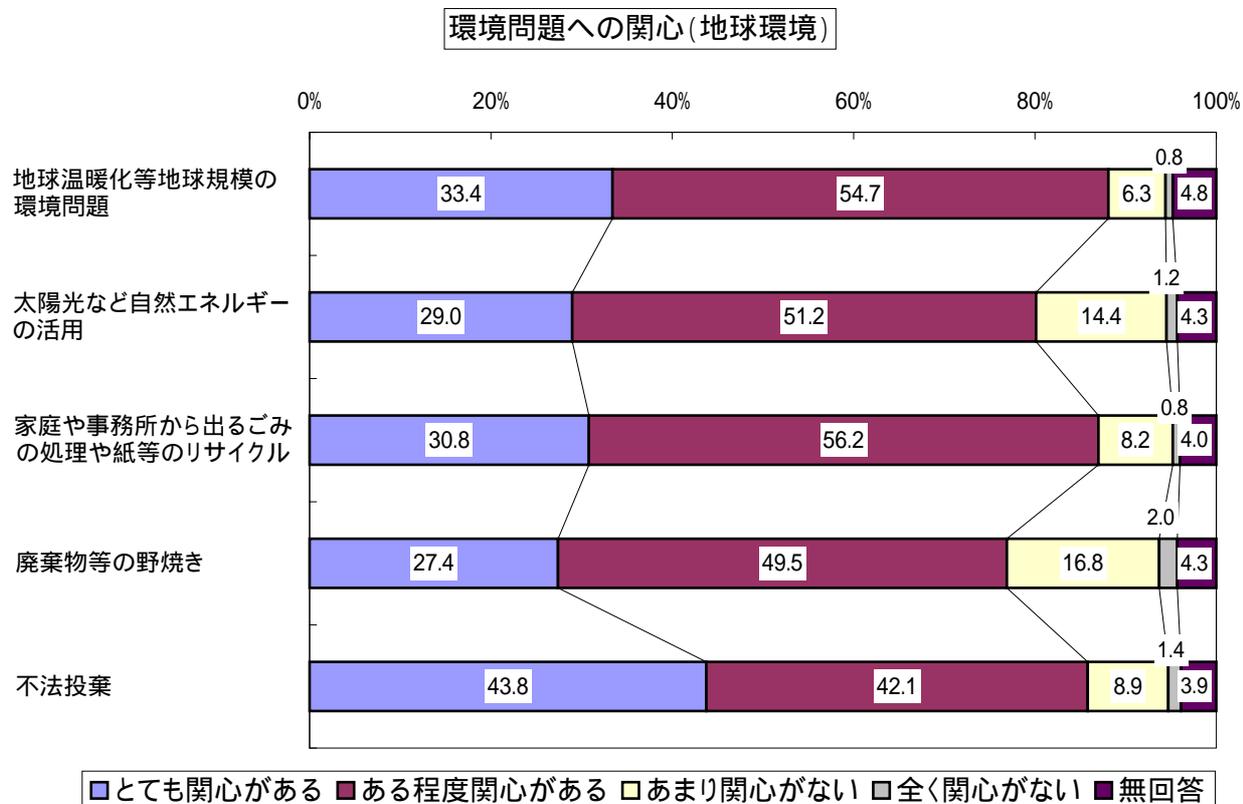
		全市	市街地域	新市街地域	田園地域
総数		2,251	702	528	1,021
性別	男	1,028	317	223	488
	女	1,223	385	305	533
年齢区分	16歳～19歳	96	32	29	35
	20歳～29歳	290	100	61	129
	30歳～39歳	347	110	78	159
	40歳～49歳	389	106	97	186
	50歳～59歳	474	133	104	237
	60歳～69歳	427	146	101	180
	70歳以上	228	75	58	95
職業	農林漁業	296	2	5	289
	自営業・経営者	195	84	44	67
	勤め人	950	287	257	406
	専業主婦	296	124	91	81
	学生	122	52	31	39
	現在は無職	283	112	76	95
	その他	109	41	24	44

(割合) (%)

		全市	市街地域	新市街地域	田園地域
総数		100.0	31.2	23.5	45.4
性別	男	100.0	30.8	21.7	47.5
	女	100.0	31.5	24.9	43.6
年齢区分	16歳～19歳	100.0	33.3	30.2	36.5
	20歳～29歳	100.0	34.5	21.0	44.5
	30歳～39歳	100.0	31.7	22.5	45.8
	40歳～49歳	100.0	27.2	24.9	47.8
	50歳～59歳	100.0	28.1	21.9	50.0
	60歳～69歳	100.0	34.2	23.7	42.2
	70歳以上	100.0	32.9	25.4	41.7
職業	農林漁業	100.0	0.7	1.7	97.6
	自営業・経営者	100.0	43.1	22.6	34.4
	勤め人	100.0	30.2	27.1	42.7
	専業主婦	100.0	41.9	30.7	27.4
	学生	100.0	42.6	25.4	32.0
	現在は無職	100.0	39.6	26.9	33.6
	その他	100.0	37.6	22.0	40.4

1 - 1 環境問題への関心(地球環境)

地球環境に関する環境問題の5項目について、それぞれ関心度をたずねたところ、「とても関心がある」と「ある程度関心がある」と答えた人を合わせると、「地球温暖化等地球規模の環境問題」が88.1%と最も多く、次いで「家庭や事務所から出るごみの処理や紙等のリサイクル」が87.0%、「不法投棄」が85.9%の順となっている。



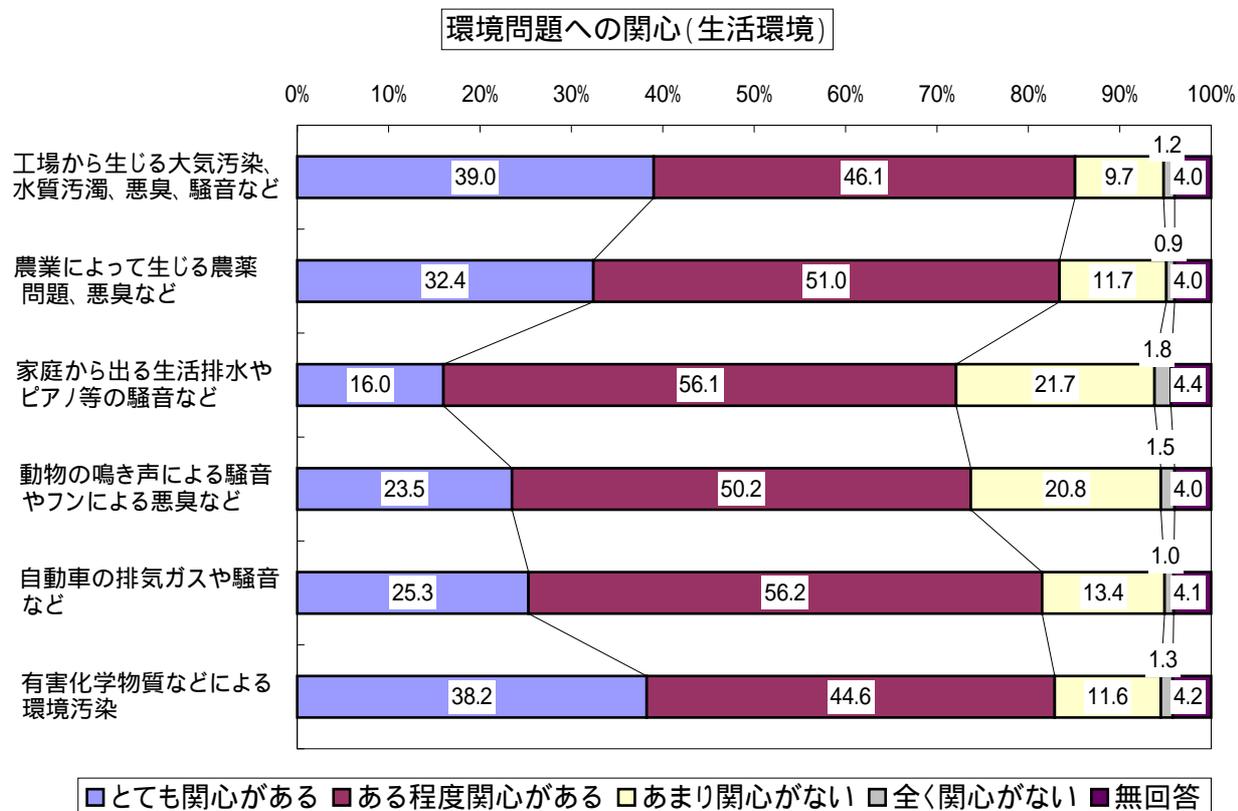
【1 - 1】 次あげる環境問題に、あなたはどの程度の関心をお持ちですか。
(それぞれの項目で はひとつ)

地球環境

	1 がと あて るも 関 心	2 心あ がる あ程 度関	3 があ なま いり 関 心	4 な全 い く 関 心 が	無 回 答	合 計	1 + 2	3 + 4
地球温暖化等地球規模の環境問題	33.4	54.7	6.3	0.8	4.8	100.0	88.1	7.1
太陽光など自然エネルギーの活用	29.0	51.2	14.4	1.2	4.3	100.0	80.2	15.6
家庭や事務所から出るごみの処理や紙等のリサイクル	30.8	56.2	8.2	0.8	4.0	100.0	87.0	9.0
廃棄物等の野焼き	27.4	49.5	16.8	2.0	4.3	100.0	76.9	18.8
不法投棄	43.8	42.1	8.9	1.4	3.9	100.0	85.9	10.3

1 - 2 環境問題への関心(生活環境)

生活環境に関する環境問題の6項目について、それぞれ関心度をたずねたところ、「とても関心がある」と「ある程度関心がある」と答えた人を合わせると、「工場から生じる大気汚染、水質汚濁、悪臭、騒音など」が85.1%と最も多く、次いで「農業によって生じる農薬問題、悪臭など」が83.4%、「有害化学物質などによる環境汚染」が82.8%の順となっている。



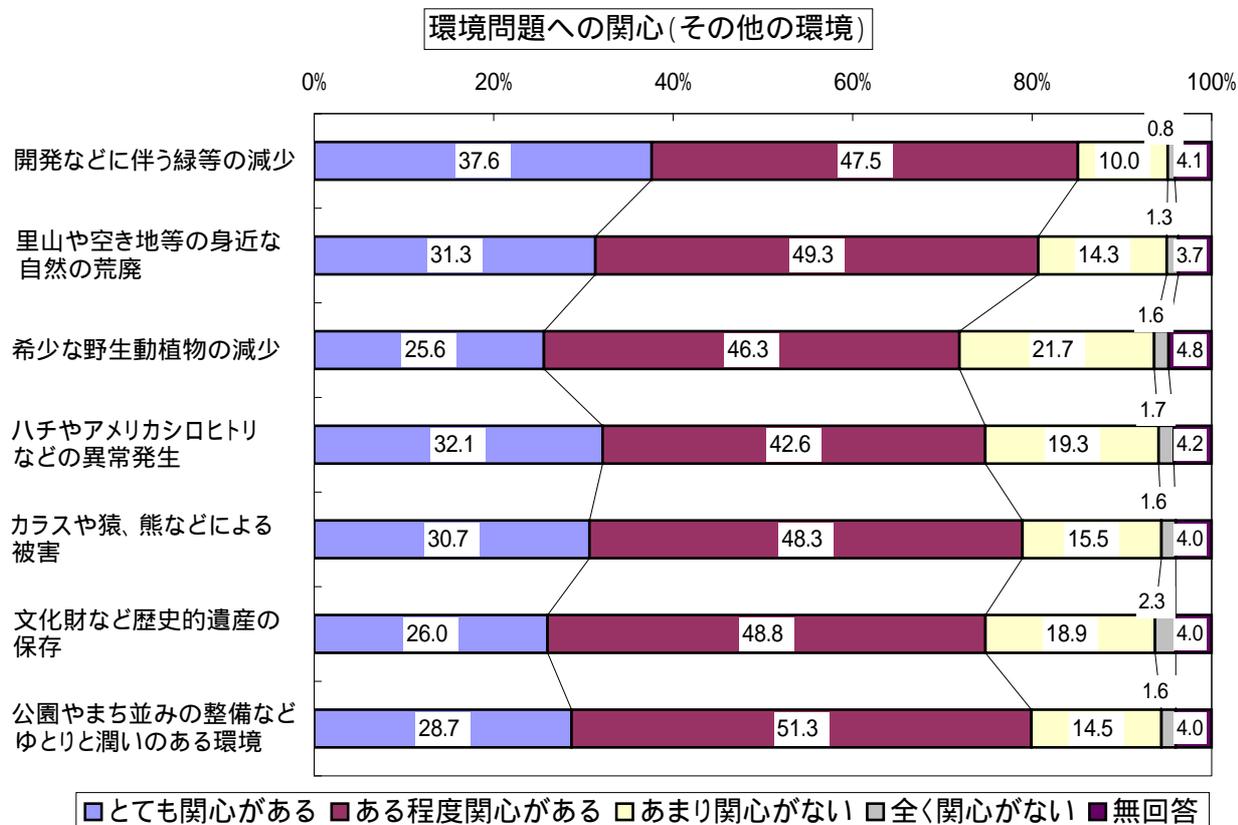
【1 - 2】 次にあげる環境問題に、あなたはどの程度の関心をお持ちですか。
(それぞれの項目で はひとつ)

生活環境

	1 がと あて るも 関 心	2 心 あ がる あ 程 度 関	3 が あ な ま い り 関 心	4 な 全 い く 関 心 が	無 回 答	合 計	1 + 2	3 + 4
工場から生じる大気汚染、水質汚濁、悪臭、騒音など	39.0	46.1	9.7	1.2	4.0	100.0	85.1	10.9
農業によって生じる農薬問題、悪臭など	32.4	51.0	11.7	0.9	4.0	100.0	83.4	12.6
家庭から出る生活排水やピアノ等の騒音など	16.0	56.1	21.7	1.8	4.4	100.0	72.1	23.5
動物の鳴き声による騒音やファンによる悪臭など	23.5	50.2	20.8	1.5	4.0	100.0	73.7	22.3
自動車の排気ガスや騒音など	25.3	56.2	13.4	1.0	4.1	100.0	81.5	14.4
有害化学物質などによる環境汚染	38.2	44.6	11.6	1.3	4.2	100.0	82.8	12.9

1 - 3 環境問題への関心(その他の環境)

その他の環境に関する環境問題の7項目について、それぞれ関心度をたずねたところ、「とても関心がある」と「ある程度関心がある」と答えた人を合わせると、「開発などに伴う緑等の減少」が85.1%と最も多く、次いで「里山や空き地等の身近な自然の荒廃」が80.6%、「公園やまち並みの整備などゆとりと潤いのある環境」が80.0%の順となっている。



【1 - 3】 次にあげる環境問題に、あなたはどの程度の関心をお持ちですか。
(それぞれの項目で はひとつ)

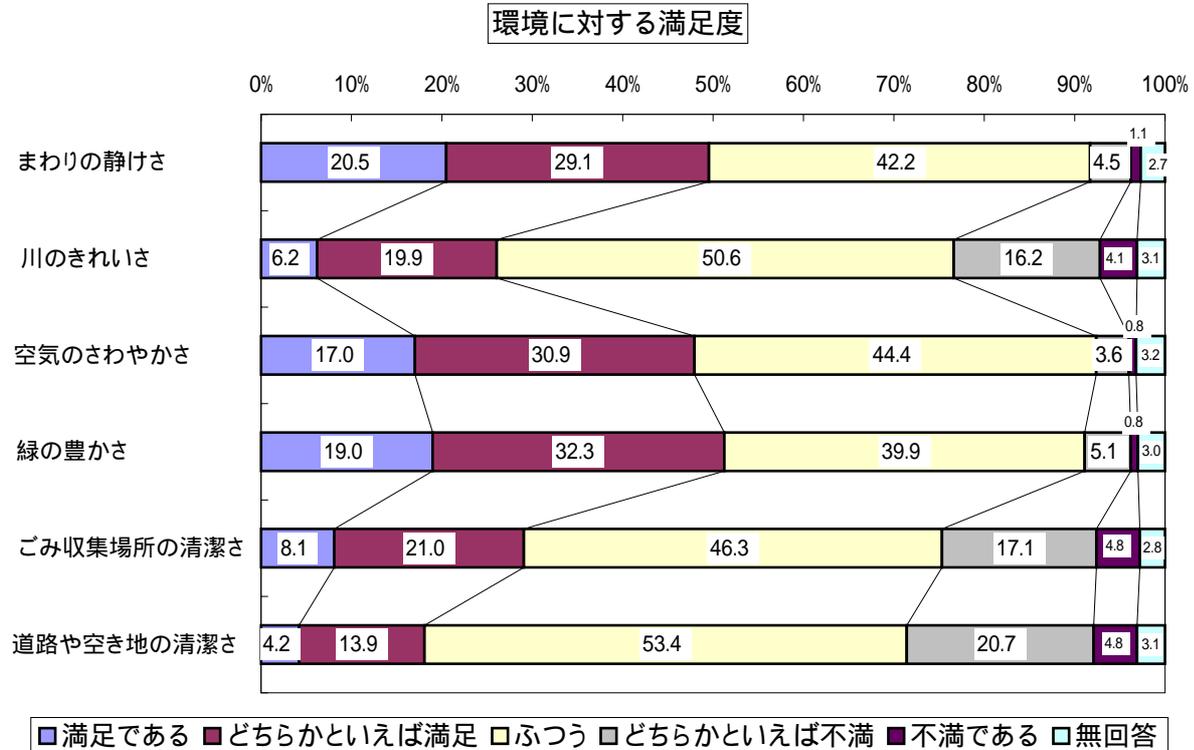
その他の環境

	1 がと あて るも 関 心	2 心あ がる あ程 る度 関	3 があ なま いり 関 心	4 な全 いく 関 心 が	無 回 答	合 計	1 + 2	3 + 4
開発などに伴う緑等の減少	37.6	47.5	10.0	0.8	4.1	100.0	85.1	10.8
里山や空き地等の身近な自然の荒廃	31.3	49.3	14.3	1.3	3.7	100.0	80.6	15.6
希少な野生動植物の減少	25.6	46.3	21.7	1.6	4.8	100.0	71.9	23.3
ハチやアメリカシロヒトリなどの異常発生	32.1	42.6	19.3	1.7	4.2	100.0	74.7	21.0
カラスや猿、熊などによる被害	30.7	48.3	15.5	1.6	4.0	100.0	79.0	17.1
文化財など歴史的遺産の保存	26.0	48.8	18.9	2.3	4.0	100.0	74.8	21.2
公園やまち並みの整備などゆとりと潤いのある環境	28.7	51.3	14.5	1.6	4.0	100.0	80.0	16.1

2 環境に対する満足度

生活環境の6項目について、それぞれの満足度をたずねたところ、「満足」「どちらかといえば満足」「ふつう」と答えた人を合わせた割合が最も多かったのは、「空気のさわやかさ」で92.3%となっている。次いで、「まわりの静けさ」の91.8%、「緑の豊かさ」の91.2%となっている。

なお、各6項目について「ふつう」以上と回答した市民の割合の平均値は83.2%となっており、この数値を弘前市総合計画の施策「快適な生活環境の整備」の成果指標「快適な生活環境だと思ふ市民の割合」に活用する。



「快適な生活環境だと思ふ市民の割合」は、次の計算式で出している。

$$\frac{\text{上記6項目のうち、「ふつう」以上と回答した市民の割合の合計(498.9\%)}}{\text{上記6項目の項目数(6)}} = 83.2\%$$

[2] あなたは、現在の弘前市の環境に、どの程度満足していますか。
(それぞれの項目で はひとつ)

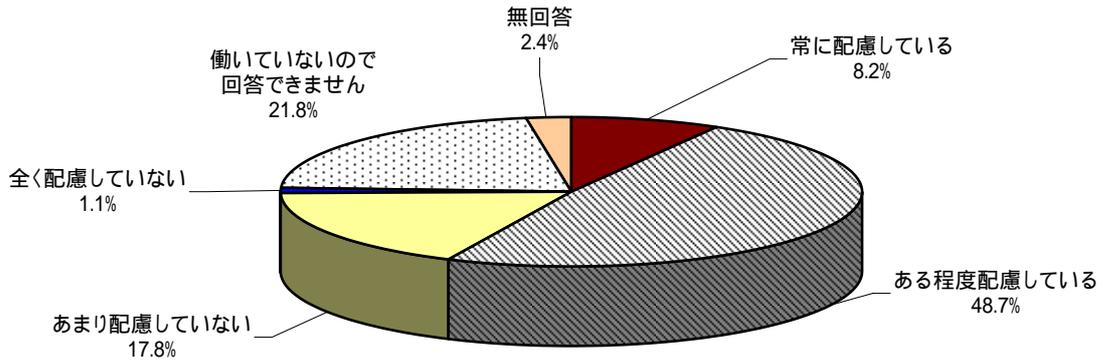
	1 満足 である	2 い ど ち ら か い よ び ば ら 満 か 足 と	3 ふ つ う	4 い ど ち ら か い よ び ば ら 不 満 と	5 不 満 で あ る	無 回 答	合 計	1 + 2 + 3	4 + 5
まわりの静けさ	20.5	29.1	42.2	4.5	1.1	2.7	100.0	91.8	5.6
川のきれいさ	6.2	19.9	50.6	16.2	4.1	3.1	100.0	76.7	20.3
空気のさわやかさ	17.0	30.9	44.4	3.6	0.8	3.2	100.0	92.3	4.4
緑の豊かさ	19.0	32.3	39.9	5.1	0.8	3.0	100.0	91.2	5.9
ごみ収集場所の清潔さ	8.1	21.0	46.3	17.1	4.8	2.8	100.0	75.4	21.9
道路や空き地の清潔さ	4.2	13.9	53.4	20.7	4.8	3.1	100.0	71.5	25.5

3 環境に対する配慮(学校や職場)

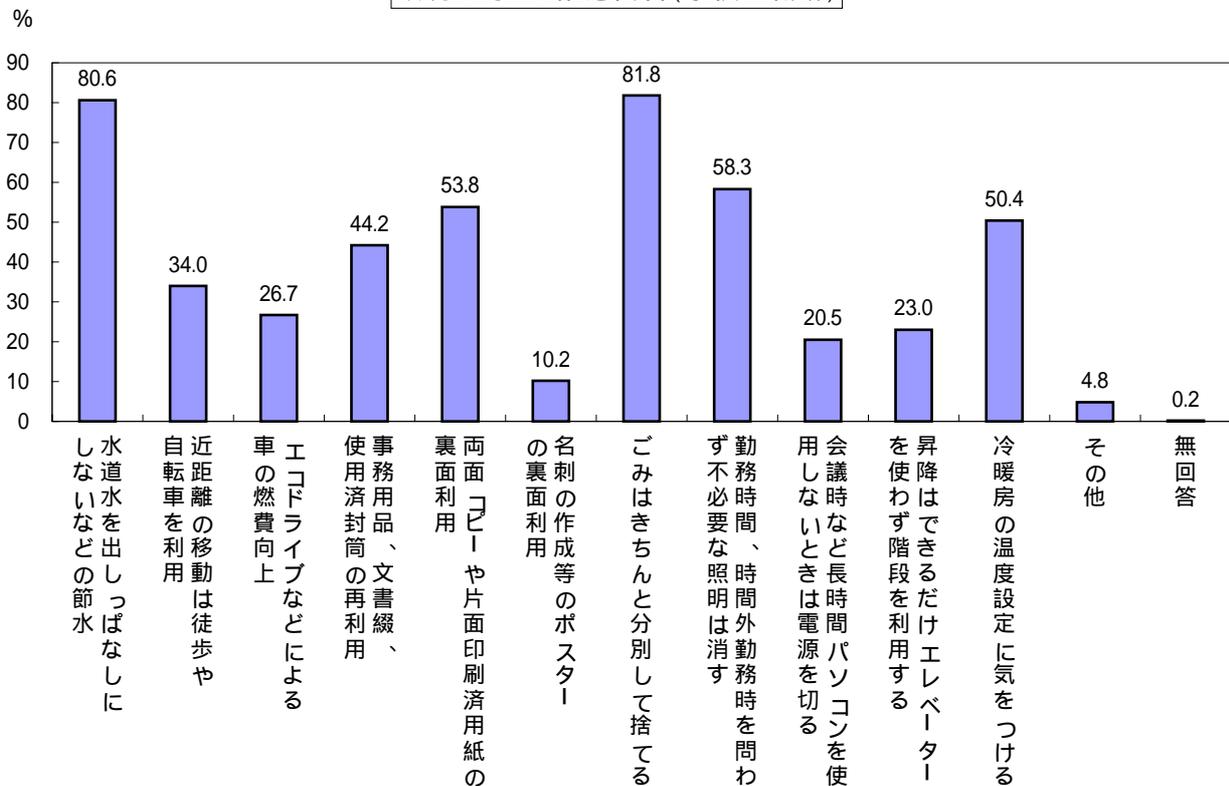
学校や職場で環境に対する配慮をしているかたずねたところ、「常に配慮している」「ある程度配慮している」と答えた人は合わせて56.9%となっている。「常に配慮している」「ある程度配慮している」と答えた人を年齢別にみると、40代が69.7%で最も多くなっている。

配慮していると答えた人にその内容をたずねたところ、「ごみはきちんと分別して捨てる」と答えた人が81.8%と最も多く、次いで「水道水を出しっぱなしにしないなどの節水」が80.6%、「勤務時間、時間外勤務時を問わず unnecessaryな照明は消す」が58.3%となっている。

環境に対する配慮(学校や職場)



環境に対する配慮内容(学校や職場)



[3] あなたは、学校や職場などで、環境に対する配慮をしていますか。(はひとつ)

		1 常に 配慮 してい る	2 ある 程度 配慮 して いる	3 あ まり 配 慮 して い ない	4 い ち ろ く 配 慮 して い ない	5 回 答 い て き ま せ ん の で	無 回 答	合 計	1 + 2	3 + 4
総数		8.2	48.7	17.8	1.1	21.8	2.4	100.0	56.9	18.9
性別	男	8.9	50.1	22.2	1.1	14.8	2.9	100.0	59.0	23.3
	女	7.5	47.6	14.1	1.1	27.6	2.0	100.0	55.1	15.2
年齢区分	16歳～19歳	5.2	59.4	28.1	3.1	4.2	-	100.0	64.6	31.2
	20歳～29歳	6.2	60.3	26.6	2.4	2.8	1.7	100.0	66.5	29.0
	30歳～39歳	9.5	56.5	19.0	0.9	12.1	2.0	100.0	66.0	19.9
	40歳～49歳	11.1	58.6	17.5	0.3	11.6	1.0	100.0	69.7	17.8
	50歳～59歳	10.1	51.7	16.2	0.6	19.4	1.9	100.0	61.8	16.8
	60歳～69歳	6.8	34.4	12.4	0.9	41.9	3.5	100.0	41.2	13.3
	70歳以上	3.5	21.5	14.5	1.3	52.6	6.6	100.0	25.0	15.8
職業	農林漁業	3.4	35.1	27.4	2.0	25.7	6.4	100.0	38.5	29.4
	自営業・経営者	12.3	60.5	17.9	0.5	6.2	2.6	100.0	72.8	18.4
	勤め人	11.4	67.7	17.8	0.6	0.8	1.7	100.0	79.1	18.4
	専業主婦	3.7	18.9	8.8	0.7	65.5	2.4	100.0	22.6	9.5
	学生	8.2	57.4	27.0	3.3	3.3	0.8	100.0	65.6	30.3
	現在は無職	5.7	20.8	12.0	1.4	58.3	1.8	100.0	26.5	13.4
	その他	4.6	43.1	21.1	0.9	28.4	1.8	100.0	47.7	22.0
地域別	市街地域	8.7	48.9	15.8	0.7	24.5	1.4	100.0	57.6	16.5
	新市街地域	9.7	53.8	13.4	0.8	20.8	1.5	100.0	63.5	14.2
	田園地域	7.1	46.0	21.4	1.5	20.4	3.6	100.0	53.1	22.9

[3] - 1 「1.常に配慮している」または「2.ある程度配慮している」と答えた方におたずねします。

職場ではどのような環境配慮を心がけていますか。(はいくつでも)

回答者数:1,281人

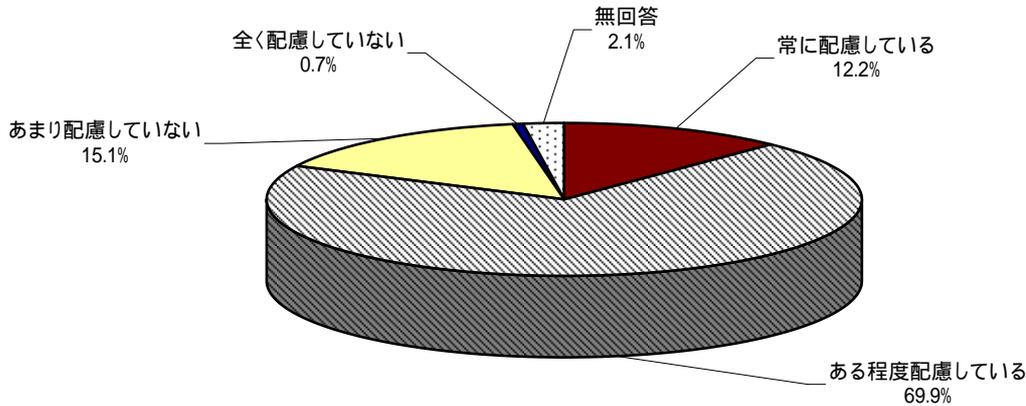
		1 水道 水を出 しつば なしに する	2 近距 離の移 動は徒 歩や 自転車 を利用	3 エコ ドライ ブなど による 燃費向 上	4 事務 用品、 文書綴 り、 封筒の 再利用	5 両面 コピー や片面 印刷済 用紙の 利用	6 名刺の 作成等 のポス ター利 用	7 ごみは きちん と分別 して捨 てる	8 勤務時 間、時 間外勤 務時を 問わ ず必要 な照 明は消 す	9 会議時 など長 時間パ ソコン を利用 する	10 昇降機 は階段 を利用 する	11 冷暖房 の温度 設定に 気をつ ける	12 その他	無 回 答	合 計
総数		80.6	34.0	26.7	44.2	53.8	10.2	81.8	58.3	20.5	23.0	50.4	4.8	0.2	488.5
性別	男	77.8	33.3	33.4	40.4	50.6	10.5	80.7	57.2	22.1	22.9	46.6	5.6	0.5	481.6
	女	83.2	34.6	20.6	47.6	56.7	9.9	82.8	59.3	19.0	23.1	53.7	4.0	-	494.5
年齢区分	16歳～19歳	62.9	51.6	4.8	25.8	30.6	8.1	75.8	41.9	14.5	30.6	19.4	9.7	1.6	377.3
	20歳～29歳	77.7	31.6	27.5	39.4	56.0	9.3	78.8	60.1	23.8	28.5	38.9	3.1	-	474.7
	30歳～39歳	77.7	28.4	31.9	51.5	65.1	10.9	81.7	58.1	20.5	24.5	55.9	6.6	-	512.8
	40歳～49歳	86.0	31.4	28.4	50.9	59.0	11.4	80.4	59.8	19.2	19.6	54.6	5.9	-	506.6
	50歳～59歳	83.3	31.1	32.1	46.1	54.9	9.9	85.3	63.1	24.2	22.5	57.7	5.1	-	515.3
	60歳～69歳	76.1	40.3	18.2	36.9	38.1	10.8	83.0	51.7	16.5	18.8	47.2	1.7	1.1	440.4
	70歳以上	96.5	52.6	17.5	31.6	43.9	7.0	84.2	59.6	14.0	22.8	52.6	-	-	482.3
職業	農林漁業	86.0	28.1	32.5	21.9	23.7	7.0	81.6	42.1	14.0	13.2	34.2	3.5	-	387.8
	自営業・経営者	79.6	35.2	34.5	45.8	60.6	16.2	88.0	65.5	25.4	14.8	63.4	8.5	-	537.5
	勤め人	80.3	27.6	27.0	50.6	61.0	9.1	79.4	63.1	20.2	24.6	52.2	4.3	-	499.4
	専業主婦	86.6	58.2	22.4	41.8	40.3	11.9	95.5	35.8	17.9	19.4	61.2	-	-	491.0
	学生	70.0	62.5	7.5	26.2	38.7	8.7	83.7	48.8	18.8	32.5	25.0	8.7	1.3	432.4
	現在は無職	82.7	46.7	25.3	29.3	38.7	13.3	78.7	50.7	18.7	26.7	50.7	2.7	2.7	466.9
	その他	82.7	42.3	25.0	48.1	59.6	13.5	84.6	59.6	32.7	28.8	48.1	7.7	-	532.7
地域別	市街地域	80.2	47.3	25.2	46.5	59.4	10.1	86.1	58.4	21.5	25.5	53.2	3.7	-	517.1
	新市街地域	80.0	37.3	23.6	51.3	55.5	12.5	81.2	62.1	22.7	27.5	53.4	6.6	0.3	514.0
	田園地域	81.4	22.0	29.7	38.0	48.5	8.9	79.0	55.9	18.3	18.5	46.3	4.4	0.4	451.3

4 環境に対する配慮(家庭)

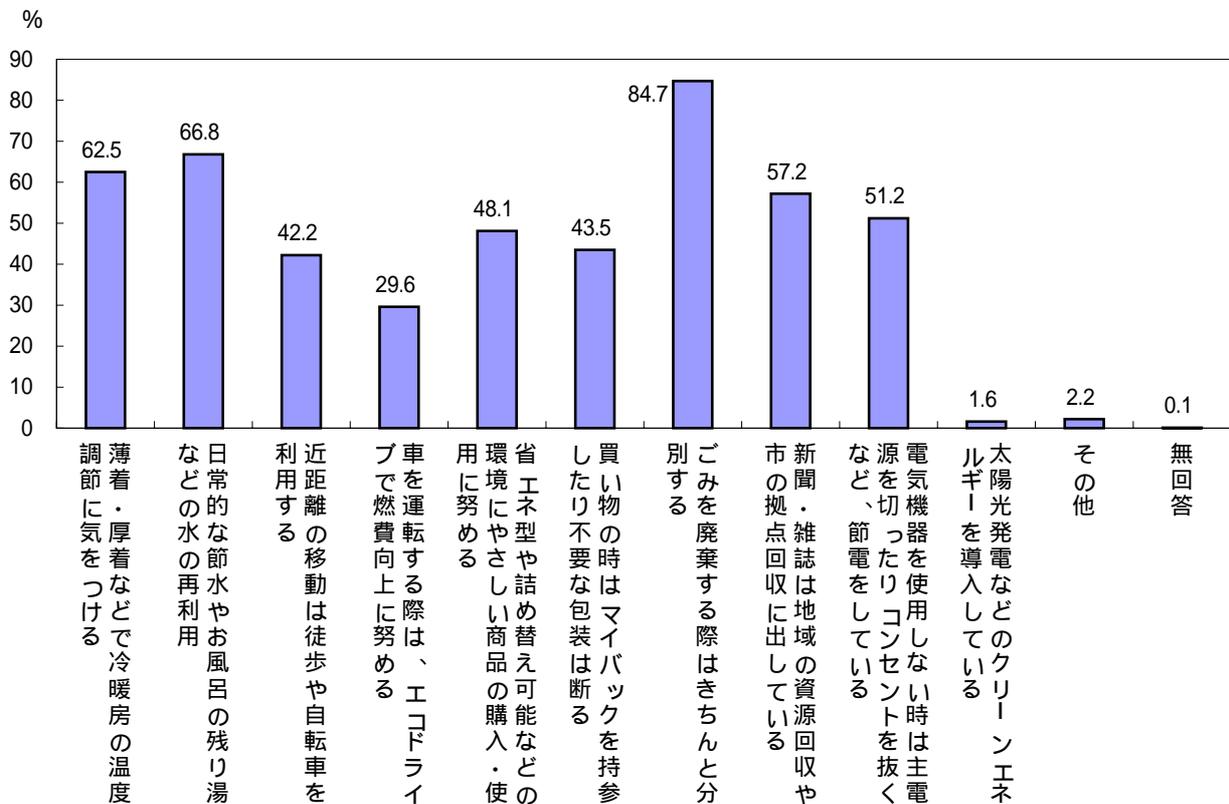
家庭で環境に対する配慮をしているかたずねたところ、「常に配慮している」「ある程度配慮している」と答えた人は合わせて82.1%となっている。「常に配慮している」「ある程度配慮している」と答えた人を年齢別にみると、50代が87.1%で最も多くなっている。

配慮していると答えた人にその内容をたずねたところ、「ごみを廃棄する際はきちんと分別する」と答えた人が84.7%と最も多く、次いで「日常的な節水やお風呂の残り湯などの水の再利用」が66.8%、「薄着・厚着などで冷暖房の温度調節に気をつける」が62.5%となっている。

環境に対する配慮(家庭)



環境に対する配慮内容(家庭)



【4】 あなたは、家庭で、環境に対する配慮をしていますか。(はひとつ)

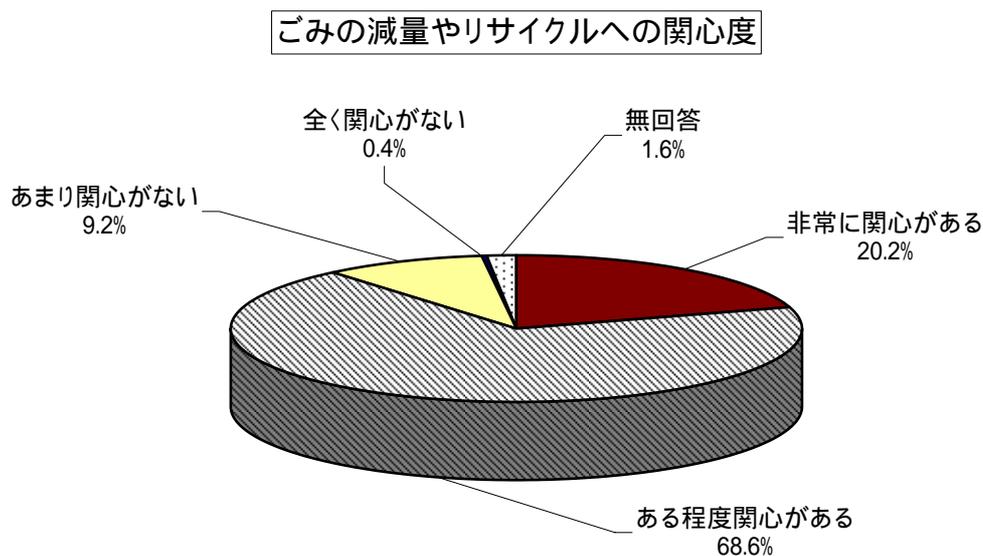
		1 常に 配慮して	2 しある 程度 配慮	3 てあ まり ない 配慮し	4 い全 く ない 配慮して	無 回 答	合 計	1 + 2	3 + 4
総数		12.2	69.9	15.1	0.7	2.1	100.0	82.1	15.8
性別	男	9.5	65.3	21.1	1.0	3.1	100.0	74.8	22.1
	女	14.5	73.8	10.0	0.5	1.2	100.0	88.3	10.5
年齢区分	16歳～19歳	6.3	62.5	29.2	1.0	1.0	100.0	68.8	30.2
	20歳～29歳	7.9	64.8	24.5	1.4	1.4	100.0	72.7	25.9
	30歳～39歳	14.1	68.0	15.3	1.4	1.2	100.0	82.1	16.7
	40歳～49歳	12.3	71.2	14.9	0.3	1.3	100.0	83.5	15.2
	50歳～59歳	11.8	75.3	10.8	-	2.1	100.0	87.1	10.8
	60歳～69歳	13.8	72.8	10.1	0.7	2.6	100.0	86.6	10.8
	70歳以上	14.9	63.6	15.4	0.9	5.3	100.0	78.5	16.3
職業	農林漁業	8.8	69.9	16.9	1.0	3.4	100.0	78.7	17.9
	自営業・経営者	11.8	75.4	11.8	-	1.0	100.0	87.2	11.8
	勤め人	11.5	70.4	15.9	0.4	1.8	100.0	81.9	16.3
	専業主婦	20.9	70.3	7.1	-	1.7	100.0	91.2	7.1
	学生	9.8	62.3	24.6	1.6	1.6	100.0	72.1	26.2
	現在は無職	11.3	68.6	15.9	1.4	2.8	100.0	79.9	17.3
	その他	10.1	67.0	17.4	2.8	2.8	100.0	77.1	20.2
地域別	市街地域	13.2	71.8	12.5	0.7	1.7	100.0	85.0	13.2
	新市街地域	15.3	72.3	10.2	0.9	1.1	100.0	87.6	11.1
	田園地域	9.9	67.4	19.3	0.6	2.8	100.0	77.3	19.9

【4】 - 1 「1. 常に配慮している」または「2. ある程度配慮している」と答えた方におたずねします。
家庭ではどのような環境配慮を心がけていますか。(はいいくつでも) 回答者数:1,849人

		1 節 薄 に 気 を つ け る	2 ど の 日 常 的 な 節 水 や お 風 呂 の 残 り 湯 な ど	3 用 近 距 離 の 移 動 は 徒 歩 や 自 転 車 を 利 用 す る	4 で 燃 費 向 上 に 努 め る	5 省 工 省 材 な り の 買 い 物 の 時 は マイ バ ッ ク を 持 参 し た り 不 要 な 包 装 は 断 る	6 た り 不 要 な 包 装 は 断 る	7 す ご み を 廃 棄 す る 際 は き ち ん と 分 別	8 の 新 聞 ・ 雑 誌 は 地 域 の 資 源 回 収 や 市	9 電 気 機 器 を 使 用 し な い 時 は 主 電 源 を 切 っ た り コ ン セ ン ト を 抜 く な い	10 太 陽 光 発 電 な ど の ク リ ン エ ネ ル ギ ー を 導 入 し て い る	11 そ の 他	無 回 答	合 計
総数		62.5	66.8	42.2	29.6	48.1	43.5	84.7	57.2	51.2	1.6	2.2	0.1	489.7
性別	男	58.6	59.4	41.5	37.1	39.1	33.3	81.9	56.7	45.1	1.4	2.6	0.1	456.8
	女	65.2	72.1	42.7	24.3	54.5	50.7	86.7	57.5	55.5	1.7	1.9	-	512.8
年齢区分	16歳～19歳	62.1	47.0	60.6	6.1	22.7	25.8	63.6	36.4	48.5	-	-	-	372.8
	20歳～29歳	55.9	61.1	36.0	34.6	48.8	38.9	75.8	36.5	57.3	1.4	4.3	-	450.6
	30歳～39歳	60.7	70.9	38.6	38.9	54.0	48.4	82.1	46.0	56.1	3.2	2.8	-	501.7
	40歳～49歳	61.5	70.8	33.2	34.5	58.2	46.5	87.1	59.4	49.5	2.2	2.5	-	505.4
	50歳～59歳	67.3	68.0	42.1	32.7	54.2	47.7	88.9	62.0	49.2	1.2	2.9	0.2	516.4
	60歳～69歳	64.9	65.4	47.0	20.0	39.2	43.0	86.8	66.2	47.8	1.4	1.1	-	482.8
	70歳以上	58.7	67.6	54.7	21.2	33.5	33.5	88.8	73.2	51.4	-	-	-	482.6
職業	農林漁業	49.8	66.1	23.2	27.0	42.9	30.0	80.7	73.0	39.9	1.7	0.4	0.4	435.1
	自営業・経営者	62.9	61.2	45.9	34.1	42.9	48.8	82.4	61.2	48.2	1.2	3.5	-	492.3
	勤め人	62.5	67.9	35.0	35.1	52.3	44.5	84.7	49.5	53.5	1.9	1.9	-	488.8
	専業主婦	70.7	74.1	57.4	24.1	58.5	58.9	93.7	63.0	53.7	1.5	1.5	-	557.1
	学生	68.2	52.3	64.8	13.6	30.7	30.7	67.0	37.5	53.4	2.3	2.3	-	422.8
	現在は無職	61.9	63.3	55.3	23.9	40.7	36.7	86.7	65.0	49.6	0.4	3.1	-	486.6
	その他	65.5	72.6	46.4	26.2	39.3	42.9	84.5	57.1	60.7	1.2	7.1	-	503.5
地域別	市街地域	66.7	67.0	57.5	26.6	47.1	47.2	88.1	53.9	52.6	0.8	2.3	-	509.8
	新市街地域	66.3	67.2	49.9	29.2	53.1	49.9	86.2	52.7	55.1	1.5	2.6	-	513.7
	田園地域	57.0	66.5	26.1	32.1	46.0	36.9	81.2	62.2	47.8	2.2	1.9	0.1	460.0

5 ごみの減量やリサイクルへの関心度

ごみの減量やリサイクルへの関心度をたずねたところ、「非常に関心がある」「ある程度関心がある」と答えた人は合わせて88.8%となっている。性別では女性が91.9%と多くなっている。また、年齢別にみると、40代が91.6%と最も多くなっている。

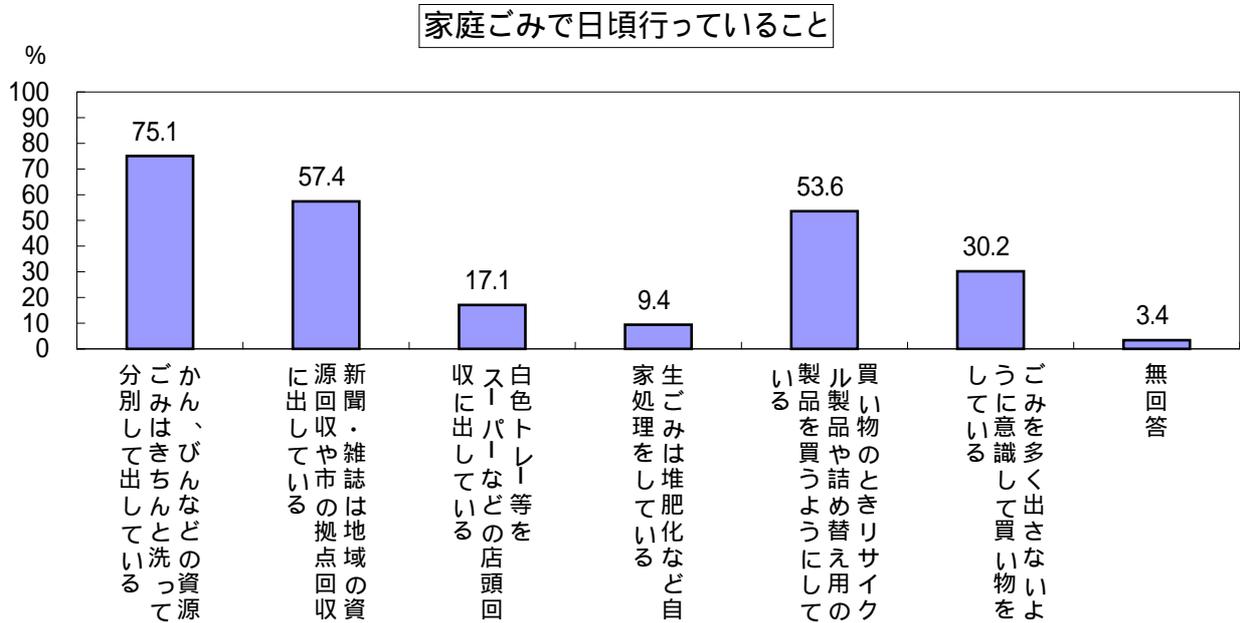


【5】 あなたは、ごみの減量やリサイクルに関心がありますか。(はひとつ)

		1 が非常 に関 心	2 心あ がる あ程 度関	3 があ まり 関 心	4 な全 く関 心が	無 回 答	合 計	1 + 2	3 + 4
総数		20.2	68.6	9.2	0.4	1.6	100.0	88.8	9.6
性別	男	19.5	65.8	11.9	0.5	2.4	100.0	85.3	12.4
	女	20.8	71.1	6.9	0.4	0.9	100.0	91.9	7.3
年齢区分	16歳～19歳	12.5	63.5	24.0	-	-	100.0	76.0	24.0
	20歳～29歳	16.9	66.9	14.5	1.4	0.3	100.0	83.8	15.9
	30歳～39歳	17.6	70.3	9.8	0.9	1.4	100.0	87.9	10.7
	40歳～49歳	18.3	73.3	6.9	-	1.5	100.0	91.6	6.9
	50歳～59歳	19.0	71.9	7.8	0.2	1.1	100.0	90.9	8.0
	60歳～69歳	25.8	65.1	6.8	0.5	1.9	100.0	90.9	7.3
	70歳以上	26.8	62.3	6.1	-	4.8	100.0	89.1	6.1
職業	農林漁業	13.9	75.0	7.8	-	3.4	100.0	88.9	7.8
	自営業・経営者	21.0	71.3	6.7	-	1.0	100.0	92.3	6.7
	勤め人	18.5	69.3	10.4	0.4	1.4	100.0	87.8	10.8
	専業主婦	27.4	66.2	5.1	0.3	1.0	100.0	93.6	5.4
	学生	17.2	63.9	17.2	0.8	0.8	100.0	81.1	18.0
	現在は無職	26.5	64.0	6.7	0.7	2.1	100.0	90.5	7.4
	その他	17.4	65.1	14.7	1.8	0.9	100.0	82.5	16.5
地域別	市街地域	21.7	69.8	7.4	0.9	0.3	100.0	91.5	8.3
	新市街地域	23.1	66.1	8.9	0.2	1.7	100.0	89.2	9.1
	田園地域	17.6	69.1	10.5	0.3	2.4	100.0	86.7	10.8

6 家庭ごみで日頃行っていること

家庭ごみに関して日頃行っていることをたずねたところ、最も多かったのは「かん、びんなどの資源ごみはきちんと洗って分別して出している」の75.1%だった。次いで、「新聞・雑誌は地域の資源回収や市の拠点回収に出している」が57.4%、「買い物のときリサイクル製品や詰替用の製品を買うようにしている」が53.6%の順となっている。

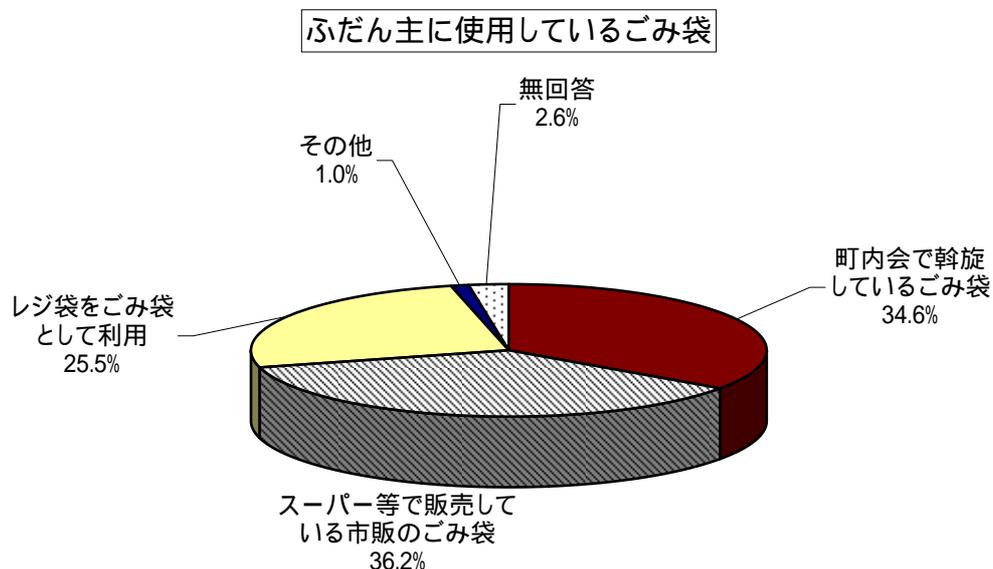


【6】 あなたが、家庭ごみで日頃行っていることは何ですか。(はいくつでも)

		1 かん、びんなどの資源ごみはきちんと洗って分別して出している	2 新聞・雑誌は地域の資源回収や市の拠点回収に出している	3 白色トレー等をスパーなどの店頭回収に出している	4 生ごみは堆肥化など自家処理をしている	5 買い物のときリサイクル製品や詰替用の製品を買うようにしている	6 ごみを多く出さないように意識して買い物をしている	無回答	合計
総数		75.1	57.4	17.1	9.4	53.6	30.2	3.4	246.2
性別	男	67.6	55.3	13.8	10.3	42.3	28.1	5.1	222.5
	女	81.4	59.2	19.9	8.6	63.1	32.0	2.0	266.2
年齢区分	16歳～19歳	60.4	32.3	10.4	6.3	26.0	24.0	12.5	171.9
	20歳～29歳	64.1	36.2	12.1	4.1	53.4	26.6	5.2	201.7
	30歳～39歳	76.4	48.1	17.6	6.9	63.7	28.2	3.2	244.1
	40歳～49歳	78.1	60.2	17.7	7.7	60.4	29.3	2.1	255.5
	50歳～59歳	81.6	63.9	17.3	9.5	59.3	33.8	1.9	267.3
	60歳～69歳	75.9	67.9	20.8	14.1	48.5	30.2	2.6	260.0
	70歳以上	73.2	71.1	17.1	14.9	36.4	34.6	4.8	252.1
職業	農林漁業	64.9	72.0	10.5	18.6	45.3	24.3	3.4	239.0
	自営業・経営者	77.4	64.1	17.9	8.2	51.3	31.3	2.1	252.3
	勤め人	74.8	50.3	16.1	6.3	60.1	32.0	3.2	242.8
	専業主婦	89.9	63.5	22.3	8.1	65.9	30.4	1.7	281.8
	学生	62.3	35.2	17.2	5.7	32.8	23.0	10.7	186.9
	現在は無職	75.3	62.5	19.4	12.0	41.0	32.9	3.5	246.6
	その他	75.2	62.4	22.0	13.8	46.8	29.4	4.6	254.2
地域別	市街地域	81.1	55.7	20.5	5.0	54.1	35.0	3.3	254.7
	新市街地域	80.3	52.7	20.5	7.8	60.2	32.6	2.8	256.9
	田園地域	68.4	61.0	13.0	13.2	49.9	25.7	3.8	235.0

7 ふだん主に使用しているごみ袋

ふだん主に使用しているごみ袋をたずねたところ、「スーパー等で販売している市販のごみ袋」が最も多く36.2%となっている。次いで、「町内会で斡旋しているごみ袋」が34.6%、「レジ袋をごみ袋として利用」が25.5%の順になっている。

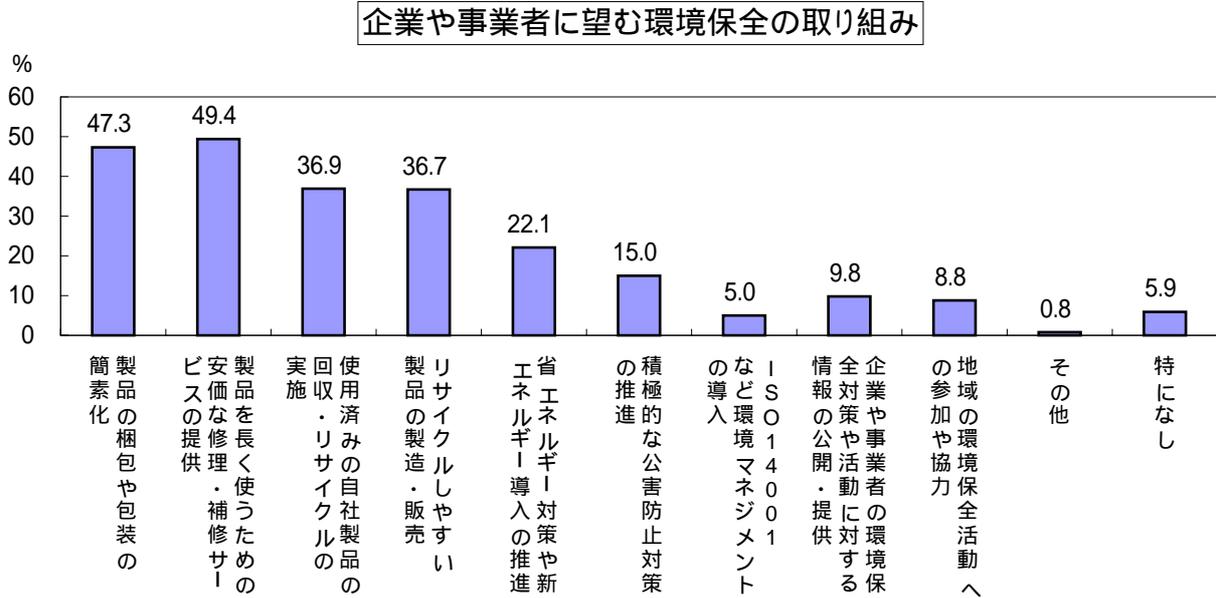


【7】 あなたが、ごみ袋としてふだん主に使用しているものは何ですか。(はひとつ)

		1 袋 1 町 内 会 で ご 斡 旋 し て い る ご み 袋	2 市 販 の ご み 袋 ス ー パ ー 等 で 販 売 し て い る ご み 袋	3 レ ジ 袋 を ご み 袋 と し て 利 用 し て い る ご み 袋	4 そ の 他	無 回 答	合 計
総数		34.6	36.2	25.5	1.0	2.6	100.0
性別	男	32.2	35.4	27.2	1.2	4.0	100.0
	女	36.6	36.9	24.1	0.9	1.5	100.0
年齢区分	16歳～19歳	12.5	35.4	49.0	1.0	2.1	100.0
	20歳～29歳	22.1	45.5	30.0	1.0	1.4	100.0
	30歳～39歳	30.0	42.9	23.6	0.9	2.6	100.0
	40歳～49歳	31.4	40.4	26.2	0.8	1.3	100.0
	50歳～59歳	35.7	40.3	20.7	1.3	2.1	100.0
	60歳～69歳	47.3	25.5	22.2	1.4	3.5	100.0
	70歳以上	46.5	18.9	28.1	0.4	6.1	100.0
職業	農林漁業	48.0	28.0	19.6	1.7	2.7	100.0
	自営業・経営者	42.6	34.4	17.4	1.5	4.1	100.0
	勤め人	29.5	40.8	26.5	0.7	2.4	100.0
	専業主婦	39.9	37.2	20.3	0.7	2.0	100.0
	学生	13.9	39.3	42.6	0.8	3.3	100.0
	現在は無職	36.7	26.9	32.5	1.4	2.5	100.0
	その他	32.1	39.4	24.8	0.9	2.8	100.0
地域別	市街地域	29.8	38.9	28.1	1.1	2.1	100.0
	新市街地域	28.8	41.7	26.1	0.8	2.7	100.0
	田園地域	40.9	31.5	23.5	1.1	2.9	100.0

8 企業や事業者に望む環境保全の取り組み

企業や事業者に望む環境保全の取り組みをたずねたところ、「製品を長く使うための安価な修理・補修サービスの提供」が49.4%で最も多くなっている。次いで、「製品の梱包や包装の簡素化」が47.3%、「使用済みの自社製品の回収・リサイクルの実施」36.9%の順となっている。



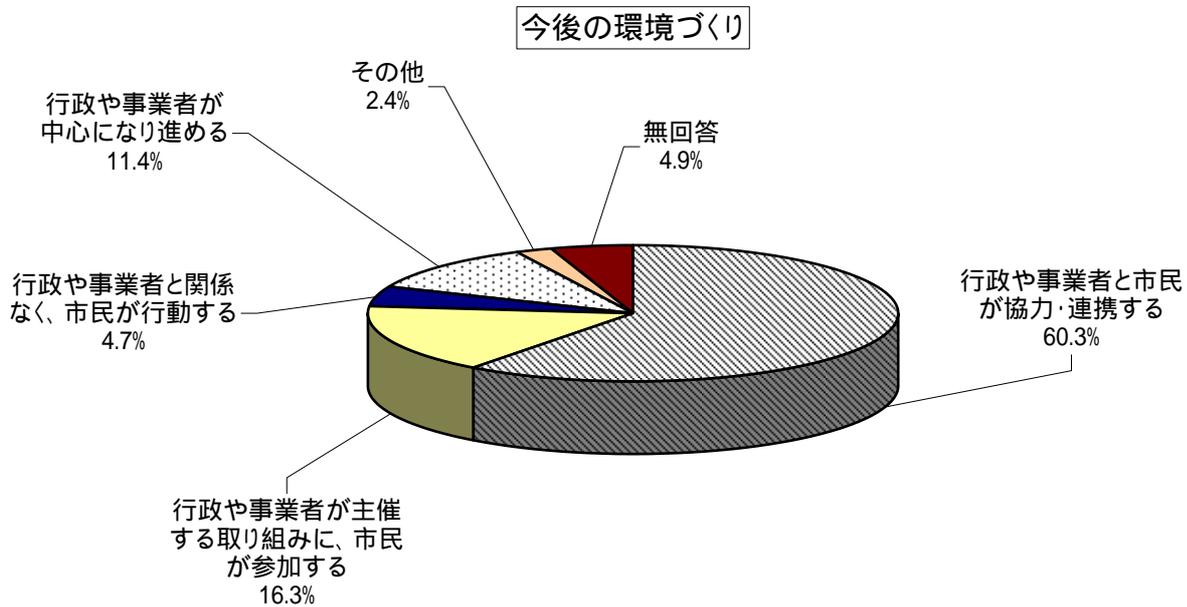
【8】 あなたが、企業や事業者に望む環境保全の取り組みは何ですか。(は3つまで)

		1 製品の梱包や包装の簡素化	2 製品を長く使うための安価な修理・補修サービスの提供	3 使用済みの自社製品の回収・リサイクルの実施	4 製品の製造・販売のリサイクルしやすい	5 省エネルギー対策や新エネルギー導入の推進	6 積極的な公害防止対策の推進	7 ISO14001などの環境マネジメントの導入	8 企業や事業者の環境保全活動に対する情報の公開・提供	9 地域の環境保全活動への参加や協力	10 その他	11 特になし	無回答	合計
総数		47.3	49.4	36.9	36.7	22.1	15.0	5.0	9.8	8.8	0.8	5.9	6.7	244.4
性別	男	38.0	45.2	35.1	35.2	24.4	16.5	5.4	11.4	10.7	0.8	7.0	8.2	237.9
	女	55.1	53.0	38.3	38.0	20.1	13.7	4.7	8.4	7.3	0.9	5.0	5.5	250.0
年齢区分	16歳～19歳	30.2	38.5	34.4	39.6	27.1	16.7	6.3	12.5	15.6	3.1	11.5	3.1	238.6
	20歳～29歳	43.4	49.7	33.8	35.5	29.3	13.8	5.2	10.0	7.9	0.7	5.2	5.5	240.0
	30歳～39歳	49.9	52.4	36.9	39.8	24.5	13.3	6.1	8.6	9.5	0.6	6.6	2.3	250.5
	40歳～49歳	51.7	53.7	39.3	35.5	22.4	13.9	5.4	9.8	8.0	0.3	3.6	5.9	249.5
	50歳～59歳	54.0	50.2	42.0	35.2	20.7	13.9	6.5	9.1	6.5	1.5	3.8	6.5	249.9
	60歳～69歳	45.0	46.6	32.6	37.5	17.6	18.3	2.8	12.2	8.9	0.5	6.1	12.2	240.3
	70歳以上	38.6	45.6	35.1	36.4	18.0	16.2	2.6	7.0	12.3	0.9	11.4	7.9	232.0
職業	農林漁業	42.6	50.3	37.8	33.1	14.9	15.9	2.4	11.8	8.4	-	6.4	9.8	233.4
	自営業・経営者	41.5	51.3	37.4	36.4	26.7	16.4	3.1	11.3	9.2	0.5	3.6	8.7	246.1
	勤め人	49.9	49.3	37.7	38.2	22.8	13.6	6.4	9.7	8.6	1.2	4.3	5.7	247.4
	専業主婦	59.5	57.4	36.5	40.2	23.6	17.6	5.4	6.8	6.4	0.3	4.4	4.7	262.8
	学生	37.7	41.8	32.8	38.5	34.4	16.4	6.6	12.3	14.8	2.5	6.6	4.1	248.5
	現在は無職	41.0	43.5	36.4	31.8	18.0	17.0	4.2	10.6	10.6	0.7	9.5	8.5	231.8
	その他	42.2	47.7	33.0	35.8	19.3	8.3	1.8	5.5	6.4	0.9	16.5	7.3	224.7
地域別	市街地域	50.0	52.3	35.9	39.7	22.6	16.8	4.7	10.7	7.0	0.9	4.8	5.8	251.2
	新市街地域	51.9	47.2	38.1	36.0	25.0	14.2	6.8	8.0	8.0	0.9	6.4	6.4	248.9
	田園地域	43.1	48.7	36.9	35.1	20.2	14.1	4.2	10.1	10.6	0.8	6.4	7.4	237.6

ISO14001……国際標準化機構(ISO)が定めた、環境への影響を低減するために取り組む方法・手続きの標準的な規格

9 今後の環境づくり

今後の環境づくりはどうあるべきかたずねたところ、「行政や事業者と市民が協力・連携する」が60.3%と最も多く、次いで、「行政や事業者が主催する取り組みに、市民が参加する」が16.3%、「行政や事業者が中心になり進める」が11.4%という順になっている。

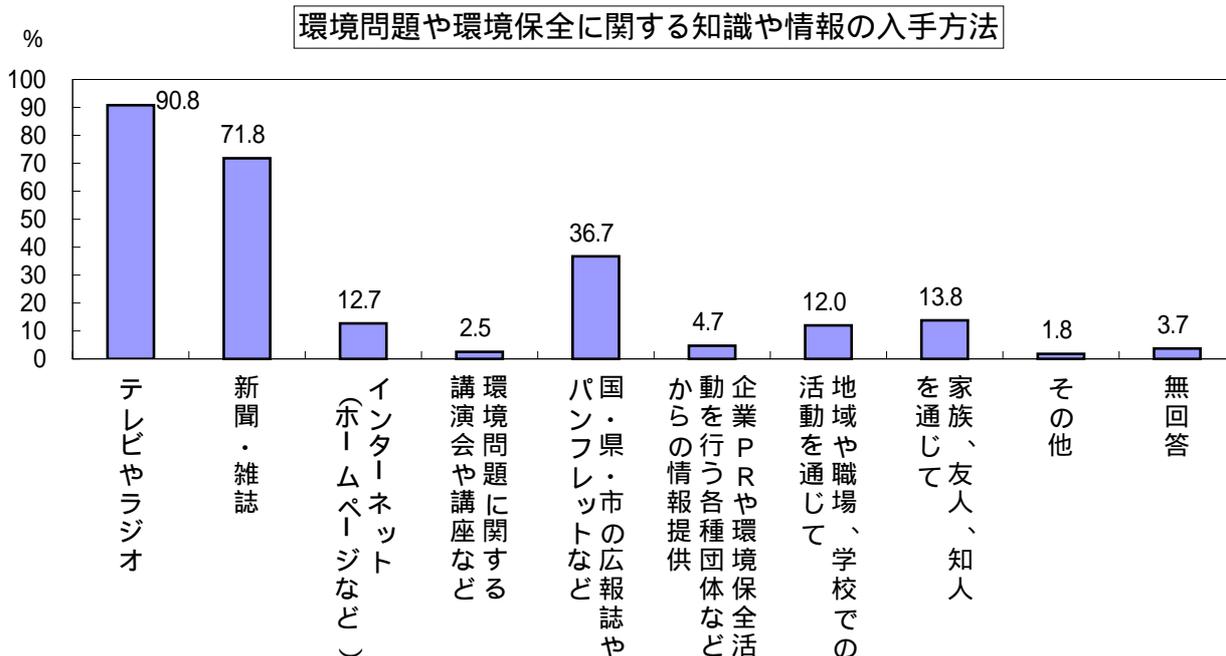


【9】 あなたは、今後の環境づくりはどうあるべきだと思いますか。(はひとつ)

		1 行政や事業者と市民が協力・連携する	2 行政や事業者が主催する取り組みに、市民が参加する	3 行政や事業者が中心になり進める	4 行政や事業者が中心になり進める	5 その他	無回答	合計
総数		60.3	16.3	4.7	11.4	2.4	4.9	100.0
性別	男	57.4	14.7	6.8	12.7	2.4	5.9	100.0
	女	62.7	17.7	2.9	10.3	2.3	4.0	100.0
年齢区分	16歳～19歳	55.2	17.7	8.3	14.6	2.1	2.1	100.0
	20歳～29歳	63.1	11.7	6.2	12.8	3.8	2.4	100.0
	30歳～39歳	61.7	16.4	2.9	15.9	2.0	1.2	100.0
	40歳～49歳	64.8	14.9	4.1	9.8	2.1	4.4	100.0
	50歳～59歳	63.3	17.1	4.4	8.9	1.5	4.9	100.0
	60歳～69歳	55.3	19.0	4.4	10.1	2.8	8.4	100.0
	70歳以上	52.2	17.5	6.1	12.3	2.6	9.2	100.0
職業	農林漁業	55.4	19.9	5.4	12.5	0.3	6.4	100.0
	自営業・経営者	57.4	20.0	5.6	9.2	1.5	6.2	100.0
	勤め人	63.9	13.5	4.8	11.7	2.2	3.9	100.0
	専業主婦	64.5	18.9	2.0	8.1	2.7	3.7	100.0
	学生	58.2	14.8	8.2	13.9	2.5	2.5	100.0
	現在は無職	54.8	16.6	5.7	11.0	4.2	7.8	100.0
	その他	52.3	19.3	0.9	17.4	4.6	5.5	100.0
地域別	市街地域	61.8	18.1	5.0	9.0	2.4	3.7	100.0
	新市街地域	59.1	15.3	4.0	14.6	2.3	4.7	100.0
	田園地域	59.8	15.7	4.9	11.5	2.4	5.8	100.0

10 環境問題や環境保全に関する知識や情報の入手方法

環境問題や環境保全に関する知識や情報を、どのようなものから得ることが多いかたずねたところ、「テレビやラジオ」が90.8%と最も多くなっている。次いで、「新聞・雑誌」が71.8%、「新聞・雑誌」が71.8%、「国・県・市の広報誌やパンフレットなど」が36.7%の順となっている。

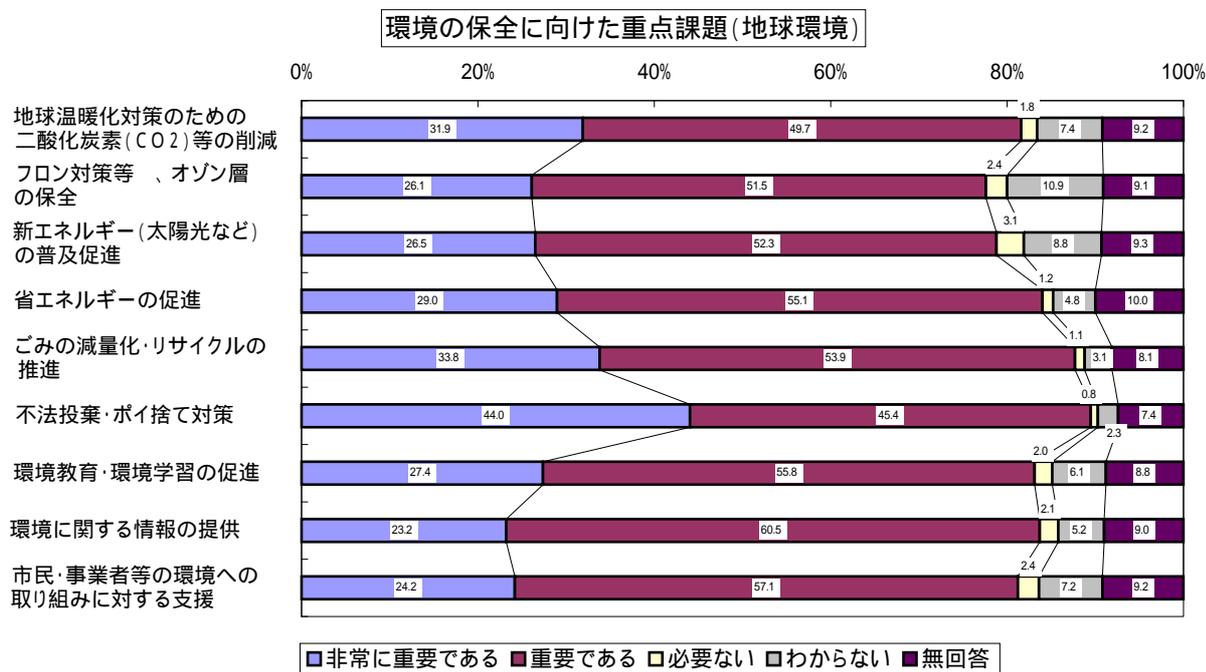


【10】あなたは環境問題や環境保全に関する知識や情報を、どのようなものから得ることが多いですか。
(は3つまで)

		1 テレビやラジオ	2 新聞・雑誌	3 インターネット (ホームページなど)	4 環境問題に関する 講演会や講座など	5 国・県・市の広報誌や パンフレットなど	6 企業PRや環境保全活 動を行う各種団体など からの情報提供	7 地域や職場、学校での 活動を通じて	8 家族、友人、知人 を通じて	9 その他	無回答	合計
総数		90.8	71.8	12.7	2.5	36.7	4.7	12.0	13.8	1.8	3.7	250.5
性別	男	88.2	71.8	16.3	2.5	32.1	5.5	11.5	11.6	2.1	4.6	246.2
	女	92.9	71.9	9.6	2.5	40.5	4.0	12.4	15.7	1.5	2.9	253.9
年齢区分	16歳～19歳	91.7	62.5	29.2	4.2	14.6	1.0	28.1	14.6	2.1	3.1	251.1
	20歳～29歳	91.4	57.6	25.5	2.1	24.8	4.8	18.6	10.3	3.8	3.1	242.0
	30歳～39歳	94.2	69.2	19.9	1.7	27.1	4.0	19.6	9.8	1.2	0.6	247.3
	40歳～49歳	90.2	78.1	15.7	2.8	30.8	4.4	14.1	10.5	1.8	3.3	251.7
	50歳～59歳	90.5	76.6	8.9	3.4	38.4	7.4	8.9	16.2	1.1	4.2	255.6
	60歳～69歳	88.8	72.6	2.3	2.6	50.8	4.7	5.2	16.9	1.6	5.9	251.4
	70歳以上	89.5	75.9	0.9	0.9	55.3	2.2	0.9	18.9	1.8	4.8	251.1
職業	農林漁業	92.2	74.3	4.7	2.0	44.3	3.0	3.0	12.5	1.7	4.4	242.1
	自営業・経営者	89.7	76.9	14.9	4.6	33.3	6.2	5.1	17.4	-	4.1	252.2
	勤め人	90.4	69.5	15.9	2.4	31.1	6.0	19.6	10.6	1.8	2.9	250.2
	専業主婦	94.3	78.4	7.8	1.7	55.1	3.7	2.7	16.9	1.0	3.0	264.6
	学生	89.3	63.9	37.7	4.9	12.3	1.6	29.5	9.0	4.9	2.5	255.6
	現在は無職	89.0	73.1	4.9	1.4	43.5	3.9	3.5	18.4	2.1	5.7	245.5
	その他	88.1	64.2	8.3	2.8	30.3	3.7	10.1	23.9	2.8	5.5	239.7
地域別	市街地域	90.9	71.9	14.7	2.7	37.9	4.6	11.4	14.1	1.9	2.8	252.9
	新市街地域	90.5	74.6	16.5	2.5	37.1	5.3	11.2	11.0	2.5	3.6	254.8
	田園地域	90.8	70.3	9.4	2.4	35.6	4.5	12.8	15.1	1.4	4.3	246.6

11 - 1 環境の保全に向けた重点課題 (地球環境)

地球環境の保全に向けた9項目について、今後弘前市はどのような課題に重点的に取り組むべきかたずねたところ、「非常に重要である」「重要である」と答えた人を合わせた割合が最も高かったのは、「不法投棄・ポイ捨て対策」で89.4%となっている。次いで「ごみの減量化・リサイクルの推進」が87.7%、「省エネルギーの促進」が84.1%の順になっている。



【11 - 1】 あなたは、環境の保全に向けて、今後、弘前市はどのような課題に重点的に取り組むべきだと思いますか。(それぞれの項目で はひとつ)

地球環境

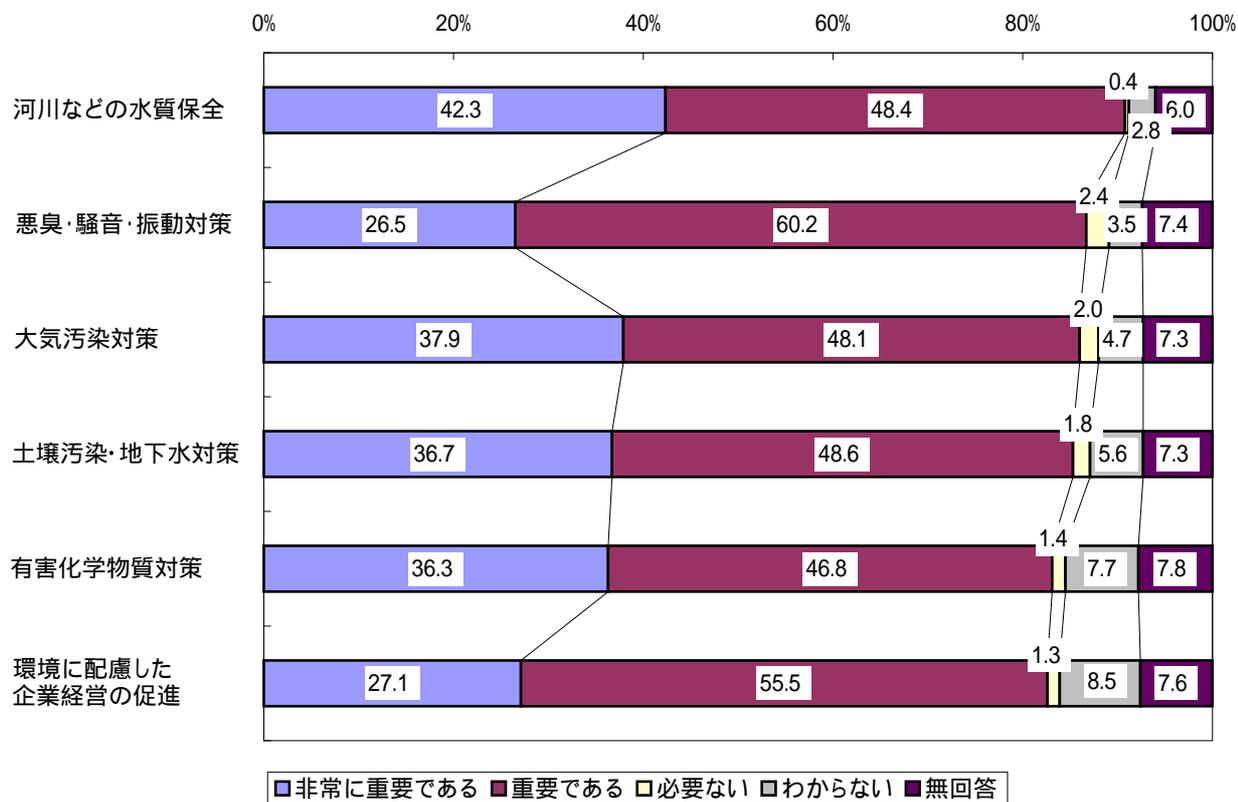
	1 要非 で常 である る重	2 る重 要で あ	3 必要 ない	4 いわ から な	無 回 答	合 計	1 + 2
地球温暖化対策のための二酸化炭素(CO ₂)等の削減	31.9	49.7	1.8	7.4	9.2	100.0	81.6
フロン対策等、オゾン層の保全	26.1	51.5	2.4	10.9	9.1	100.0	77.6
新エネルギー(太陽光など)の普及促進	26.5	52.3	3.1	8.8	9.3	100.0	78.8
省エネルギーの促進	29.0	55.1	1.2	4.8	10.0	100.0	84.1
ごみの減量化・リサイクルの推進	33.8	53.9	1.1	3.1	8.1	100.0	87.7
不法投棄・ポイ捨て対策	44.0	45.4	0.8	2.3	7.4	100.0	89.4
環境教育・環境学習の促進	27.4	55.8	2.0	6.1	8.8	100.0	83.2
環境に関する情報の提供	23.2	60.5	2.1	5.2	9.0	100.0	83.7
市民・事業者等の環境への取り組みに対する支援	24.2	57.1	2.4	7.2	9.2	100.0	81.3

フロン…… 塩素、フッ素、炭素を含む化学物質。以前は冷媒、洗浄用などに広く使われていた。強力なオゾン破壊能力を持つ。
 オゾン層… 地球の大気中でオゾンの濃度が高い部分のこと。地上から約20～50kmほどの部分に多く存在し、動植物に有害な紫外線を吸収する。

11 - 2 環境の保全に向けた重点課題(生活環境)

生活環境の保全に向けた6項目について、今後弘前市はどのような課題に重点的に取り組むべきかたずねたところ、「非常に重要である」「重要である」と答えた人を合わせた割合が最も高かったのは、「河川などの水質保全」で90.7%となっている。次いで「悪臭・騒音・振動対策」が86.7%、「大気汚染対策」が86.0%の順になっている。

環境の保全に向けた重点課題(生活環境)



【11 - 2】 あなたは、環境の保全に向けて、今後、弘前市はどのような課題に重点的に取り組むべきだと思いますか。(それぞれの項目で はひとつ)

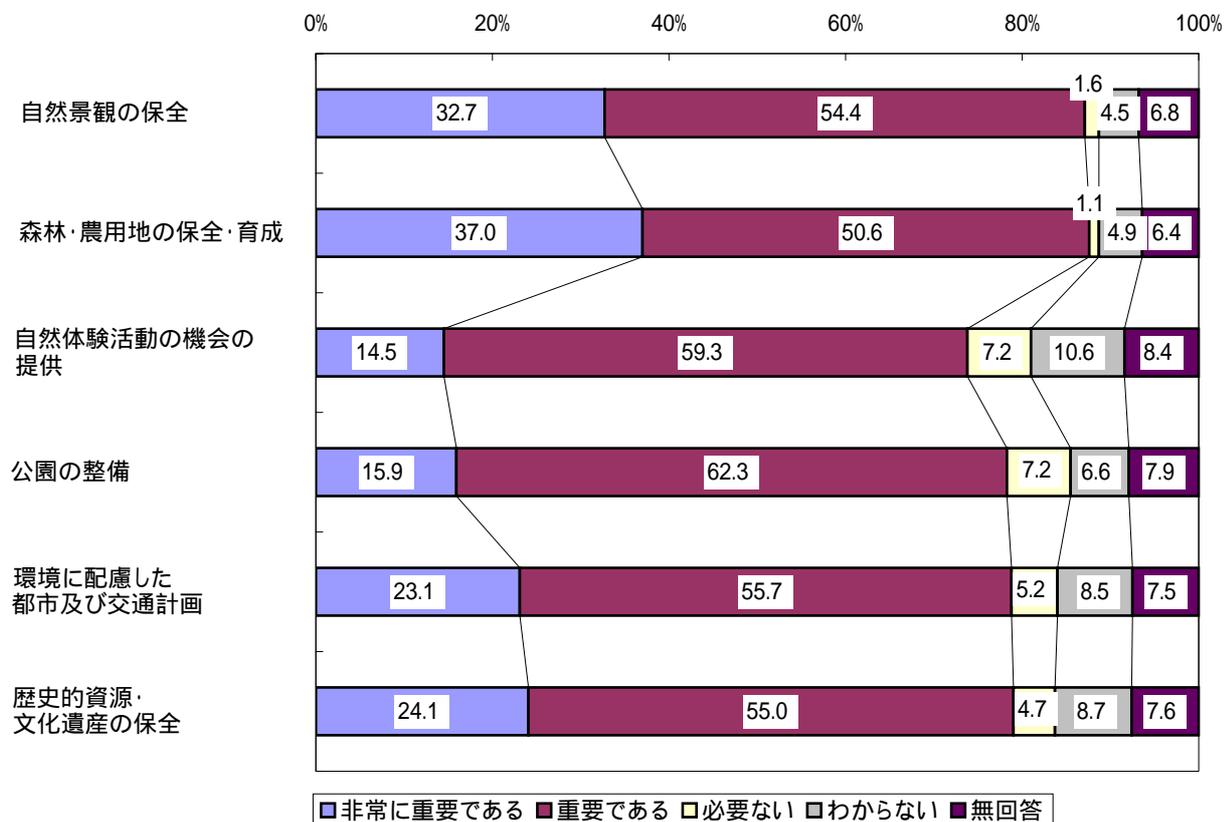
生活環境

	1 要非 で常 であ る重	2 る重 要 であ	3 必 要 な い	4 い わ か ら な	無 回 答	合 計	1 + 2
河川などの水質保全	42.3	48.4	0.4	2.8	6.0	100.0	90.7
悪臭・騒音・振動対策	26.5	60.2	2.4	3.5	7.4	100.0	86.7
大気汚染対策	37.9	48.1	2.0	4.7	7.3	100.0	86.0
土壌汚染・地下水対策	36.7	48.6	1.8	5.6	7.3	100.0	85.3
有害化学物質対策	36.3	46.8	1.4	7.7	7.8	100.0	83.1
環境に配慮した 企業経営の促進	27.1	55.5	1.3	8.5	7.6	100.0	82.6

11 - 3 環境の保全に向けた重点課題(その他の環境)

その他の環境の保全に向けた6項目について、今後弘前市はどのような課題に重点的に取り組むべきかたずねたところ、「非常に重要である」「重要である」と答えた人を合わせた割合が最も高かったのは、「森林・農用地の保全・育成」で87.6%となっている。次いで「自然景観の保全」が87.1%、「歴史的資源・文化遺産の保全」が79.1%の順になっている。

環境の保全に向けた重点課題(その他の環境)



【11 - 3】 あなたは、環境の保全に向けて、今後、弘前市はどのような課題に重点的に取り組むべきだと思いますか。(それぞれの項目で はひとつ)

その他の環境

	1 要非 で常 ある重	2 る重 要で あ	3 必要 ない	4 いわ から な	無 回 答	合 計	1 + 2
自然景観の保全	32.7	54.4	1.6	4.5	6.8	100.0	87.1
森林・農用地の保全・育成	37.0	50.6	1.1	4.9	6.4	100.0	87.6
自然体験活動の機会の提供	14.5	59.3	7.2	10.6	8.4	100.0	73.8
公園の整備	15.9	62.3	7.2	6.6	7.9	100.0	78.2
環境に配慮した都市及び交通計画	23.1	55.7	5.2	8.5	7.5	100.0	78.8
歴史的資源・文化遺産の保全	24.1	55.0	4.7	8.7	7.6	100.0	79.1

平成20年度 弘前市世論調査

平成20年10月

編集・発行

弘前市 市民環境部環境保全課
市民環境部市民生活課

〒036 - 8551

青森県弘前市大字上白銀町1 - 1

0172 - 35 - 1111(代表)